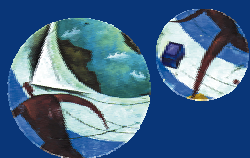


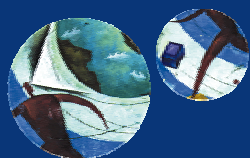
【決算補足資料】

2005年度 会社説明会

2006年5月30日



1.	業績サマリー(連結)	-----	2
2.	ビジネスライン業績サマリー	-----	3
3.	連結損益の状況	-----	4
4.	連結貸借対照表の状況	-----	5
5.	アプラス、昭和リースの財務上のインパクト	-----	6
6.	単体損益の状況	-----	7
7.	単体貸借対象表の状況	-----	8
8.	連結資金運用収益 - 連結資金調達費用	-----	9
9.	資金運用/調達の状況(連結)	-----	10
10.	資金運用/調達の状況(単体)	-----	11
11.	不良債権の状況(単体)	-----	12
12.	自己資本比率と繰延税金資産	-----	13
13.	繰越欠損金	-----	14
14.	主な子会社・関係会社の業績	-----	15
15.	業績予想	-----	16
	照会先 (広報部 IR)	-----	17



業績サマリー (連結)

(億円、%、但し1株当たり指標は円)

	2003年度	2004年度	2005年度
損益の状況³			
金利収益	563	668	822
非金利収益	675	1,111	1,914
業務粗利益	124	178	2,737
経費	687	960	1,359
実質業務純益	550	819	1,377
クレジットコスト(引当金取崩益)	▲ 154	▲ 9	301
法人税及びその他	▲ 40	▲ 154	▲ 314
当期純利益(開示ベース)	664	674	760
キャッシュ調整後ベース ¹	-	747	1,019

1株当たり指標 (潜在株式調整後)

潜在株式調整後1株当たり株主資本	378.70	390.06	421.62
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	32.75	34.98	37.75
同キャッシュベース	-	38.76	50.55

財務比率

Tier 1 比率	16.2%	7.0%	10.3%
自己資本比率	21.1%	11.8%	15.5%
ROA	1.0%	0.9%	0.8%
潜在株式調整後ROE	9.4%	8.9%	9.3%
ROA(キャッシュベース)	-	1.0%	1.2%
ROE(キャッシュベース)	-	9.8%	12.4%
修正ROE ²	-	12.1%	18.8%
非金利収益/業務粗利益	54.5%	62.4%	69.9%
経費率(経費/業務粗利益)	55.5%	54.0%	49.7%

¹ (株)アプラス・昭和リース(株)の無形資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩、及び連結調整勘定に係る償却額を除いたベース。

² 当期純利益から、(株)アプラス・昭和リース(株)の連結調整勘定に係る償却額及び無形資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩を除いたもの。資本から、連結調整勘定及び無形資産とそれに伴う繰延税金負債を除いたものの期首・期末平均。

³ 経営管理ベース

貸借対照表

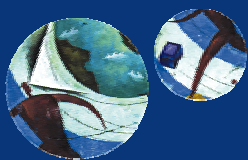
	2004年3月末	2005年3月末	2006年3月末
有価証券	14,832	14,782	14,944
貸出金	30,470	34,304	40,875
リース・割賦売掛金 ⁴	267	7,358	8,250
(株)アプラス・昭和リース(株)連結に伴う無形資産 ⁵	-	772	681
連結調整勘定	▲ 9	2,440	2,266
繰延税金資産	229	246	300
支払承諾見返	388	10,581	8,134
その他	17,260	15,280	18,600
資産の部合計	63,437	85,763	94,050
預金(譲渡性預金を含む)	27,344	34,528	40,717
債券、社債	13,886	13,309	13,169
借入金	3,344	11,602	12,057
支払承諾	388	10,581	8,134
その他	11,165	7,337	8,801
負債の部合計	56,127	77,357	82,878
少数株主持分	9	538	2,618
資本の部合計	7,300	7,866	8,553

不良債権、不良債権比率と保全率(単体、金融再生法基準)

総与信残高	35,012	36,211	41,290	
開示(不良)債権残高	973	518	425	
不良債権に対する保全	貸倒引当金	▲ 574	▲ 330	▲ 254
	担保・保証等	▲ 388	▲ 157	▲ 74
開示(不良)債権比率	2.8%	1.4%	1.0%	
開示(不良)債権保全率	99.0%	94.3%	77.4%	

⁴ 銀行連結上、リース資産は動産不動産またはその他資産に、割賦売掛金はその他資産に計上。

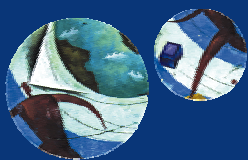
⁵ 無形資産は、(株)アプラス・昭和リース(株)の買収に伴い計上。



ビジネスライン実績サマリー

経営管理ベース	2003年度		2004年度							2005年度							
	2003年度 (通期)	2004年度 上期 (中間期)	構成比/増減率			構成比/増減率				2005年度 上期 (中間期)	構成比/増減率			構成比/増減率			
			構成比 (総利益 対)	構成比 (ビジネス 対)	前年同期 比(%)	構成比 (総利益 対)	構成比 (ビジネス 対)	前年同期 比(%)	構成比 (総利益 対)		構成比 (ビジネス 対)	前年同期 比(%)	構成比 (総利益 対)	構成比 (ビジネス 対)	前年同期 比(%)		
金利収益	394	172	23.6%	34.7%	n.a.	353	19.8%	36.4%	-10.4%	176	13.5%	33.5%	2.3%	321	11.7%	27.5%	-9.1%
非金利収益	496	323	44.4%	65.3%	n.a.	617	34.7%	63.6%	24.4%	350	26.8%	66.5%	8.4%	844	30.8%	72.4%	36.8%
インスティテューショナルバンキング 業務総利益	891	495	68.0%	100.0%	n.a.	970	54.5%	100.0%	8.9%	526	40.3%	100.0%	6.3%	1,166	42.6%	100.0%	20.2%
為替、デリバティブ、株式関連	155	74	10.2%	14.9%	n.a.	167	9.4%	17.2%	7.7%	94	7.2%	17.9%	27.0%	314	11.5%	26.9%	88.0%
不動産/ノンリコースローン	143	89	12.2%	18.0%	n.a.	189	10.6%	19.5%	32.2%	112	8.6%	21.3%	25.8%	202	7.4%	17.3%	6.9%
コーポレート・ローン	200	71	9.8%	14.3%	n.a.	146	8.2%	15.1%	-27.0%	86	6.6%	16.3%	21.1%	179	6.5%	15.4%	22.6%
クレジット・トレーディング	87	92	12.6%	18.6%	n.a.	158	8.9%	16.3%	81.6%	59	4.5%	11.2%	-35.9%	152	5.6%	13.0%	-3.8%
証券化	166	82	11.3%	16.6%	n.a.	126	7.1%	13.0%	-24.1%	81	6.2%	15.4%	-1.2%	147	5.4%	12.6%	16.7%
プリンシパル・インベストメンツ	52	37	5.1%	7.5%	n.a.	78	4.4%	8.0%	50.0%	43	3.3%	8.2%	16.2%	60	2.2%	5.1%	-23.1%
その他キャピタル・マーケット	55	33	4.5%	6.7%	n.a.	77	4.3%	7.9%	40.0%	33	2.5%	6.3%	0.0%	71	2.6%	6.1%	-7.8%
その他	30	13	1.8%	2.6%	n.a.	26	1.5%	2.7%	-13.3%	14	1.1%	2.7%	7.7%	38	1.4%	3.3%	46.2%
金利収益	35	19	2.6%	57.6%	n.a.	172	9.7%	39.8%	391.4%	178	13.6%	30.9%	836.8%	380	13.9%	31.7%	120.9%
非金利収益	20	13	1.8%	39.4%	n.a.	259	14.6%	60.0%	1195.0%	398	30.5%	69.1%	2961.5%	817	29.9%	68.3%	215.4%
コシューマードコマースファイナンス 業務総利益	55	33	4.5%	100.0%	n.a.	432	24.3%	100.0%	685.5%	576	44.1%	100.0%	1645.5%	1,197	43.7%	100.0%	177.1%
アブラス	-	-	-	-	-	362	20.3%	83.8%	n.m.	404	31.0%	70.1%	n.m.	851	31.1%	71.1%	135.1%
昭和リース	-	-	-	-	-	-	-	-	-	121	9.3%	21.0%	n.m.	228	8.3%	19.0%	n.m.
その他子会社・関連会社	55	33	4.5%	100.0%	n.a.	70	3.9%	16.2%	27.3%	50	3.8%	8.7%	51.5%	117	4.3%	9.8%	67.1%
金利収益	126	71	9.8%	33.5%	n.a.	152	40.5%	40.5%	20.6%	84	6.4%	39.1%	18.3%	168	6.1%	39.6%	10.5%
非金利収益	215	140	19.2%	66.0%	n.a.	222	59.2%	59.2%	3.3%	130	10.0%	60.5%	-7.1%	255	9.3%	60.1%	14.9%
リテールバンキング 業務総利益	215	212	29.1%	100.0%	n.a.	375	21.1%	100.0%	74.4%	215	16.5%	100.0%	1.4%	424	15.5%	100.0%	13.1%
預金関連非金利収益	33	114	15.7%	53.8%	n.a.	165	9.3%	44.0%	400.0%	98	7.5%	45.6%	-14.0%	183	6.7%	43.2%	10.9%
預金・債券関連ネット金利収益	118	61	8.4%	28.8%	n.a.	129	7.2%	34.4%	9.3%	68	5.2%	31.6%	11.5%	133	4.9%	31.4%	3.1%
アセットマネジメント	54	27	3.7%	12.7%	n.a.	60	3.4%	16.0%	11.1%	32	2.5%	14.9%	18.5%	74	2.7%	17.5%	23.3%
貸出	9	9	1.2%	4.2%	n.a.	19	1.1%	5.1%	111.1%	15	1.1%	7.0%	66.7%	32	1.2%	7.5%	68.4%
(参考) 仕組預金関連収益		120	16.5%	56.6%	n.a.	173	n.a.	n.a.	n.a.	104	8.0%	48.4%	-13.3%	197	7.2%	46.5%	13.9%
金利収益	6	(10)	n.m.	n.m.	n.a.	(9)	n.m.	n.m.	n.m.	(38)	n.m.	n.m.	n.m.	(47)	n.m.	n.m.	n.m.
非金利収益	68	(3)	n.m.	n.m.	n.a.	11	n.m.	n.m.	n.m.	25	n.m.	n.m.	n.m.	(3)	n.m.	n.m.	n.m.
ALM/経営勘定/その他	75	(13)	n.m.	n.m.	n.a.	1	n.m.	n.m.	n.m.	(13)	n.m.	n.m.	n.m.	(51)	n.m.	n.m.	n.m.
金利収益	563	253	34.8%	n.m.	n.a.	668	37.5%	n.m.	18.7%	401	30.7%	n.m.	58.5%	822	30.0%	30.0%	23.1%
非金利収益	675	474	65.1%	n.m.	n.a.	1,111	62.4%	n.m.	64.6%	904	69.3%	n.m.	90.7%	1,914	69.9%	69.9%	72.3%
業務総利益	1,238	728	100.0%	n.m.	n.a.	1,780	100.0%	n.m.	43.8%	1,305	100.0%	n.m.	n.m.	2,737	100.0%	100.0%	53.8%
インスティテューショナルバンキング	(377)	(190)	49.4%	n.m.	n.a.	(378)	39.4%	n.m.	0.3%	(195)	29.3%	100.0%	2.6%	(391)	28.8%	100.0%	3.4%
アブラス	-	-	-	-	-	(203)	n.m.	n.m.	n.m.	(211)	31.7%	70.8%	n.m.	(430)	31.6%	71.2%	111.8%
昭和リース	-	-	-	-	-	-	n.m.	n.m.	n.m.	(53)	8.0%	17.8%	n.m.	(105)	7.7%	17.4%	n.m.
その他子会社 ¹⁾	(29)	(29)	7.5%	n.m.	n.a.	(57)	5.9%	n.m.	96.6%	(33)	5.0%	11.1%	13.8%	(68)	5.0%	11.3%	19.3%
コシューマードコマースファイナンス	(29)	(29)	7.5%	n.m.	n.a.	(261)	27.2%	n.m.	800.0%	(298)	44.7%	100.0%	927.6%	(604)	44.4%	100.0%	131.4%
リテールバンキング	(266)	(159)	41.3%	n.m.	n.a.	(316)	32.9%	n.m.	18.8%	(175)	26.3%	100.0%	10.1%	(348)	25.6%	100.0%	10.1%
ALM/経営勘定/その他	(14)	(5)	1.3%	n.m.	n.a.	(4)	0.4%	n.m.	-71.4%	2	-0.3%	100.0%	-140.0%	(16)	1.2%	100.0%	300.0%
経費	(687)	(385)	100.0%	n.m.	n.a.	(960)	100.0%	n.m.	39.7%	(666)	100.0%	n.m.	73.0%	(1,359)	100.0%	n.m.	41.6%
インスティテューショナルバンキング	514	305	88.9%	n.m.	n.a.	591	72.2%	n.m.	15.0%	331	51.9%	100.0%	8.5%	775	56.3%	100.0%	31.1%
アブラス	-	-	-	-	-	158	n.m.	n.m.	n.m.	192	30.1%	69.1%	n.m.	420	30.5%	70.8%	165.8%
昭和リース	-	-	-	-	-	-	n.m.	n.m.	n.m.	67	10.5%	24.1%	n.m.	122	8.9%	20.6%	n.m.
その他子会社・関連会社	25	3	0.9%	n.m.	n.a.	12	n.m.	n.m.	n.m.	17	2.7%	6.1%	466.7%	51	3.7%	8.6%	325.0%
コシューマードコマースファイナンス	25	3	0.9%	n.m.	n.a.	171	20.9%	n.m.	584.0%	278	43.6%	100.0%	n.m.	593	43.1%	100.0%	246.8%
リテールバンキング	(50)	53	15.5%	n.m.	n.a.	59	7.2%	n.m.	-218.0%	40	6.3%	100.0%	-24.5%	76	5.5%	100.0%	28.8%
ALM/経営勘定/その他	60	(18)	-5.2%	n.m.	n.a.	(2)	-0.2%	n.m.	n.m.	(10)	-1.6%	100.0%	n.m.	(67)	-4.9%	100.0%	n.m.
実質業務総益	550	343	100.0%	n.m.	n.a.	819	100.0%	n.m.	48.9%	638	100.0%	n.m.	86.0%	1,377	100.0%	n.m.	68.1%

¹⁾ 関連会社のシキキを含む



連結損益の状況

[連結]	(億円)		
	2005年度	2004年度	前年度比増減
業 務 粗 利 益	2,737	1,780	957
資金利益	822	668	154
役務取引等利益	455	325	130
特定取引利益	275	239	36
その他業務利益	1,183	546	637
経 費	1,359	960	399
実質業務純益	1,377	819	558
不良債権処理額	301	100	201
連結調整勘定・無形資産償却額(グロス)	294	88	206
退職給付関連費用	9	42	33
その他費用	57	43	14
経 常 利 益	714	544	170
特 別 損 益	22	111	89
動産不動産処分損益	2	6	4
償却債権取立益	9	7	2
貸倒引当金取崩益	-	107	107
税金等調整前当期純利益	737	655	82
法人税、住民税及び事業税	37	14	23
法人税等調整額	114	34	80
少数株主利益	52	1	51
当期純利益	760	674	86
キャッシュ調整後ベース*	1,019	747	272

貸倒引当金繰入(取崩)	259	107	366
リース原価に含まれる引当金繰入	26	-	26
貸倒引当金繰入額(取崩)	286	107	393
貸出金償却・債権処分損	15	100	85
債券売却関連損失引当金繰入(取崩)	-	2	2
不良債権処理額(取崩)	301	9	310

上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

* 株アプラス・昭和リース側の無形資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩、及び連結調整勘定に係る償却額(2005年度計258億円、2004年度計72億円)を除いたベースであります。

(連結対象会社数)			
連結子会社数	82	76	6
持分法適用会社数	13	9	4

業務粗利益 (2,737億円 対前期比54%増)

2004年度に買収したアプラス(851億円、対前期比489億円増加)、昭和リース(228億円)の貢献に加え、インスティテューショナルバンキング(20%増)、リテールバンキング(13%増)で業務粗利益が順調に伸びたことにより大幅に増加。

資金利益 (822億円 対前期比23%増)

単体の資金利益は若干の減益となったものの、アプラスの融資収益が通期で資金利益に加わったことから大幅に増加。当期の金利収益比率は30%。

役務取引等利益 (455億円 対前期比40%増)

個人向けの投信・年金販売手数料や、インスティテューショナルバンキング関連の手数料収入の増加に加え、アプラスの信用保証割賦売掛金に関連する収益などが増加要因となり、大幅に増加。

その他業務利益 (1,183億円 対前年同期比117%増)

昭和リース、アプラスなどでのリース収益・割賦収益が463億円(対前期比364億円増)、クレジットトレーディングや証券化等にかかる金銭の信託運用損益・買入金銭債権売買損益等が406億円(対前期比89億円増)、外為売買損益(主に外貨預金に伴う対顧客引当)106億円(対前期比84億円)、株式売買損益・株式デリバ損益102億円(対前期比38億円)などが含まれる。

経費 (1,359億円 対前年同期比42%増)

アプラス、昭和リースの経費が通年で加わってきたこと、本体での業務粗利益の増加に伴い経費総額も増加したことによるもの。しかし、業務粗利益に占める経費の割合は、前期比大幅に低下し、50%を切る水準となった。(54.0% 49.7%)

実質業務純益 (1,377億円 対前年同期比68%増)

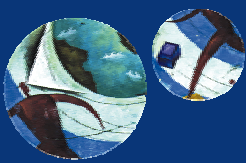
今期の増益(558億円)については、昭和リース(122億円)とアプラスの通年寄与(262億円増加)が大きいものの、インスティテューショナルバンキングの増益(184億円増)も大きく貢献。またリテールバンキングやアプラス・昭和リース以外のCCF子会社等もすべて増益となっており、全てのビジネスラインで貢献したといえる。(アプラス・昭和リース2社を除いた実質業務純益:661億円 835億円: 26%増)

連結調整勘定・無形資産償却額 (グロス294億円)

アプラス、昭和リースの買収に伴い計上した、連結調整勘定、無形資産償却(いわゆるのれん代)のグロス費用。キャッシュ調整後ベースの当期純利益に用いている、繰延税金負債の取崩を加味したネットでの償却費用は、258億円であり、この内、アプラスに関連するものは223億円、昭和リースに関連するものは34億円。

不良債権処理額 (301億円)

アプラス・昭和リースで経常的に発生するクレジットコストが加わったことにより増加(アプラス304億円・昭和リース31億円)。単体については、49億円と若干の取崩しとなっている。



連結貸借対照表の状況

Line No.	科 目	平成17年度末	平成16年度末	比 較
	(連結) (単位:億円)			
1	(資 産 の 部)			
2	現金預け	4,886	2,775	2,111
3	コールローン及び買入手形	500	700	200
4	債券貸借取引支払保証	331	37	294
5	買入金銭債権	2,739	3,203	464
6	特定取引	1,935	1,685	250
7	金銭の信託	4,561	3,722	839
8	有価証券	14,944	14,782	162
9	貸出	40,875	34,304	6,571
10	外国為替	121	85	36
11	その他資産	9,743	8,504	1,239
12	(うちアプラス・昭和リース連結に伴う無形資産)	(681)	(772)	(91)
13	動産不動産	4,155	4,189	34
14	債券繰延	1	2	1
15	繰延税金資産	300	246	54
16	連結調整勘定	2,266	2,440	174
17	支払承引見返	8,134	10,581	2,447
18	貸倒引当金	1,448	1,497	49
19	資産の部合計	94,050	85,763	8,287
20	(負 債 の 部)			
21	預渡性預金	39,143	30,802	8,341
22	債券	1,573	3,726	2,153
23	コールマネー及び売渡手形	10,189	12,426	2,237
24	コマースナル・ペーパー	300	2,042	1,742
25	特定取引負債	1,332	133	1,199
26	借入金	1,499	691	808
27	借入	12,057	11,602	455
28	外国為替	0	0	0
29	社債	2,980	883	2,097
30	その他負債	5,357	4,127	1,230
31	賞与引当金	138	102	36
32	役員賞与引当金	0	-	0
33	退職給付引当金	33	33	0
34	動産不動産処分損失引当金	-	1	1
35	特別法上の引当金	0	0	0
36	繰延税金負債	137	202	65
37	支払承引見返	8,134	10,581	2,447
38	負債の部合計	82,878	77,357	5,521
39	(少 数 株 主 持 分)			
40	少数株主持分	2,618	538	2,080
41	(資 本 の 部)			
42	資本	4,512	4,512	-
43	資本剰余金	185	185	-
44	利益剰余金	3,795	3,110	685
45	株式等評価差額	22	30	8
46	為替換算調整勘定	37	27	10
47	自己株式	0	0	0
48	資本の部合計	8,553	7,866	687
49	負債、少数株主持分及び資本の部合計	94,050	85,763	8,287

(注)記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

貸出金 (対前年同期比6,571億円増加)

法人、個人向け共に増加。具体的には法人向けが約4,000億円増加。個人向けは1,856億円増加し、4,937億円に。コンシューマーアンドコマースファイナンス顧客向けは1,007億円増で3,733億円となった。なお、アプラス連結による貸出金残高寄与分は2,274億円であり、対前年度末比672億円となった。

割賦売掛金(その他資産に計上) (対前年度末比956億増加 3,773億円 4,729億円)

主にアプラスの割賦売掛金の増加(対前年度末比722億円)、昭和リースの割賦売掛金の増加(対前年度末比242億円増)が主な要因。

アプラス・昭和リース連結に伴う無形資産・連結調整勘定 (681億円、2,266億円)

2004年9月末のアプラス買収、2005年3月末の昭和リース買収に伴い計上した、無形資産及び連結調整勘定から償却分を除いた残高。内、アプラスはそれぞれ594億円、1,827億円、昭和リースは、それぞれ87億円、447億円。

動産不動産 (4,155億円)

昭和リースのリース資産の計上によるもの。今年度はほぼ横ばい。

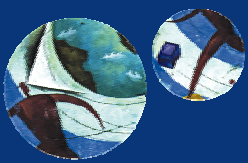
支払承引見返 (8,134億円)

太宗がアプラスによる個品割賦提携ローンを含む信用保証業務に関するもの。アプラスでは、信用保証業務にかかる提携先との契約の一部について、保証限度額を設定したため、当該保証限度額を信用保証割賦売掛金ならびに信用保証買掛金として連結B/Sに計上している。

借入金 (12,057億円)

子会社の銀行借入金

(アプラス連結調整後:5,170億円、昭和リース連結調整後:3,798億円)



アプラス、昭和リースの財務上のインパクト

(億円)

	2006年3月末			2005年3月末		
	銀行連結	うちアプラス	うち昭和リース	銀行連結	うちアプラス	うち昭和リース
現金預け金	4,886	1,381	49	2,775	976	19
買入金銭債権	2,739	-	1	3,203	-	-
金銭の信託	4,561	932	-	3,722	840	-
有価証券	14,944	45	131	14,782	97	115
貸出金	40,875	2,274	24	34,304	1,602	7
割賦売掛金	4,729	2,771	1,563	3,773	2,049	1,321
動産不動産	4,155	142	3,123	4,189	140	3,134
連結調整勘定	2,266	1,827	447	2,440	1,936	512
連結に伴う無形資産	681	594	87	772	670	101
支払承諾見返	8,134	7,977	-	10,581	10,324	-
貸倒引当金	▲ 1,448	▲ 270	▲ 13	▲ 1,497	▲ 240	-
預金(含むNCD)	40,717	-	-	34,528	-	-
債券	10,189	-	-	12,426	-	-
コマーシャルペーパー	1,332	577	755	133	73	60
借入金	12,057	5,170	3,798	11,602	3,857	4,588
支払承諾	8,134	7,977	-	10,581	10,324	-
少数株主持分	2,618	800	13	538	499	9

【アプラス】

総資産のうち、割賦売掛金と信用保証割賦売掛金で大部分を占めます。

(1) 銀行連結上、『貸出金』、『割賦売掛金』となっているものの太宗はアプラスのBS上、割賦売掛金として計上されています。

(2) 銀行連結上、『支払承諾見返』に含まれるアプラスの信用保証割賦売掛金の金額は7,463億円です。

【昭和リース】

総資産のうち、割賦売掛金とリース資産で大部分を占めます。

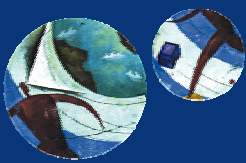
(1) 銀行連結上、『割賦売掛金』となったものの太宗は昭和リースのBS上、割賦売掛金として計上されています。

(2) 銀行連結上、『動産不動産』となったものの太宗は有形リース資産です。

(注1) アプラス、昭和リースの銀行連結上の勘定残高は、両社を時価評価の上、連結消去等を実施した結果の内部管理用の数値であり、両社独自の決算財務諸表上の数字とは異なります。

(注2) 連結調整勘定は、両社を連結する際に計上したものであり、アプラスや昭和リース自身にとっての「資産」ではありません。

(注3) 少数株主持分は、両社を連結する際に計上したものであり、アプラスや昭和リース自身にとっての「負債」ではありません。



単体損益の状況

Line No.	[単体]	(億円)		
		2005年度	2004年度	前年度比増減
1	業務粗利益*	1,424	1,238	186
2	資金利益	531	548	17
3	役務取引等利益*	509	410	99
4	特定取引利益	202	221	19
5	その他業務利益	180	57	123
6	経費	732	688	44
7	人件費	296	285	11
8	物件費	397	368	29
9	税金	38	33	5
10	実質業務純益*	691	549	142
11	株式等損益	48	5	
12	貸出金償却	1	17	
13	その他の債権売却損・処分損等	3	-	
14	退職給付関連費用	9	42	
15	その他(損失)	23	28	
16	経常利益	604	466	138
17	特別損益	61	181	
18	動産不動産処分損益	1	5	
19	償却債権取立益	7	6	
20	貸倒引当金取崩益**	54	178	
21	債券売却関連損失引当金取崩益	-	2	
22	税引前当期利益	666	648	
23	法人税住民税及び事業税	59	23	
24	法人税等調整額	22	8	
25	当期純利益	748	680	68

26	一般貸倒引当金繰入額(取崩)	41	52	93
27	個別貸倒引当金繰入額(取崩)	96	125	29
28	特定海外債権引当勘定繰入額(取崩)	0	0	0
29	貸倒引当金繰入額**	54	178	124
30	貸出金償却・債権処分損	5	17	12
31	債券売却関連損失引当金繰入(取崩)	-	2	2
32	不良債権処理額(取崩)	49	163	114

* - 業務粗利益・役務取引等利益・実質業務純益には金銭の信託運用損益(2005年度:395億円、2004年度:293億円)を含んでおります。

** - 貸倒引当金は全体で取崩超のため特別利益に計上(2005年度:54億円、2004年度:178億円)

(参考) [連結]		(単位:億円)		(参考) [単体]		(単位:億円)	
	2006年 1~3月 <3ヵ月間>	2005年 1~3月 <3ヵ月間>		2006年 1~3月 <3ヵ月間>	2005年 1~3月 <3ヵ月間>		
業務粗利益	702	569	業務粗利益	328	314		
資金利益	217	235	資金利益	110	137		
その他	484	333	役務取引等利益	140	116		
経費	345	286	特定取引利益	46	40		
実質業務純益	356	283	その他業務利益	31	20		
経常利益	147	135	経費	181	159		
当期(四半期)純利益	164	142	実質業務純益	147	155		
キャッシュ調整後ベース	239	178	経常利益	82	85		
当期(四半期)純利益			当期(四半期)純利益	157	138		

* - 金銭の信託運用損益を含んでおります(経営健全化計画ベース)。区分標記は年度損益の状況と同様であります。

資金利益

貸出増により、資金運用勘定(平残)は、51,270億円 58,728億円と、7,458億円増加したものの、貸出金利回りの低下(1.83% 1.60%)により運用利回りは低下する中で、調達利回りの低位安定により、利鞘(資金運用調達利鞘)が減少したことから、資金利益は減益となった。ただし、貸出金利回りの低下トレンドは鈍化してきている。

役務取引等利益・その他業務利益

役務取引等利益の内訳としては、金銭の信託運用損益他、証券化、ノリコ・スローン、投信、保険等の手数料収入他

その他業務利益は、証券化業務の一環として保有している売買目的の買入れ金銭債権や有価証券からの収益(キャピタルゲインを含む)が主に計上されるが、当期は外貨預金の対顧マージンの増加による外為売買損益102億円、国債等債権関連損益が34億円、貸出債権譲渡損益44億円なども大きく貢献。

特定取引利益

新型定期預金等のデリバティブに相当する部分などの対顧マージンが収益の大半を占め、今後の市場リスクに影響されるようなポジションからの収益が中心ではない。前期は、パワードワンの対顧マージン部分が特定取引利益に大きく貢献していたが、今期はその部分が前期比減少(パワードワン収益:149億円 110億円)したため減少した。

経費

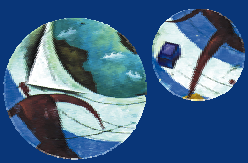
リテール部門において、引き続きATMやバンクスポットといったチャネルのインフラにつき先行投資を行ってきたことから、店舗関連の物件費が増加。ただし、経費率は改善(55.6% 51.4%)。

貸倒引当金取崩益

引き続き不良債権残高が回収等により減少したこと、財務内容の健全化に応じて貸倒引当金の引当率も低下傾向にあることなどから、一部引当金の取崩益を計上。

法人税等調整額

繰延税金資産については、前年同様基本的に今後1年間の収益見通しに基づき計上(2004年3月期より連結納税制度導入済)今後の収益の見通しが好調なことを反映して、若干の繰延税金資産繰入となり、法人税等調整額は 22億円



単体貸借対照表の状況

Line No.	科 目	2006年3月末	2005年3月末	比 較
1	(資 産 の 部)			
2	現 金 預 け 金	3,152	1,622	1,530
3	コ ー ル ロ ー ン	500	700	200
4	債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	331	37	294
5	買 入 金 銭 債 権	402	1,084	682
6	特 定 取 引 資 産	1,733	1,668	65
7	金 銭 の 信 託	5,564	4,153	1,411
8	有 価 証 券	18,097	18,207	110
9	貸 出 金	39,612	34,437	5,175
10	外 国 為 替 資 産	121	85	36
11	そ の 他 の 資 産	2,826	2,209	617
12	動 産 不 動 産	267	264	3
13	債 券 繰 延 税 金 資 産	1	2	1
14	繰 延 税 金 資 産	279	235	44
15	支 払 承 諾 見 返 金	309	498	189
16	貸 倒 引 当 金	1,114	1,244	130
17	資 産 の 部 合 計	72,086	63,963	8,123
18	(負 債 の 部)			
19	預 金	40,008	31,562	8,446
20	譲 渡 性 預 金	1,573	3,726	2,153
21	債 券	10,214	12,468	2,254
22	コ ー ル マ ネ ー 債	300	2,042	1,742
23	特 定 取 引 負 債	1,290	642	648
24	借 入 金	3,147	3,253	106
25	外 国 為 替 債	3	2	1
26	社 会 的 他 負 債	4,470	500	3,970
27	そ の 他 の 負 債	2,135	1,286	849
28	賞 与 引 当 金	100	76	24
29	退 職 給 付 引 当 金	2	10	8
30	動 産 不 動 産 処 分 損 失 引 当 金	-	1	1
31	支 払 承 諾	309	498	189
32	負 債 の 部 合 計	63,556	56,073	7,483
33	(資 本 の 部)			
34	資 本	4,512	4,512	-
35	資 本 剰 余 金	185	185	-
36	資 本 準 備 金	185	185	-
37	利 益 剰 余 金	3,805	3,132	673
38	利 益 準 備 金	77	62	15
39	当 期 未 処 分 利 益	3,727	3,070	657
40	当 期 純 利 益	748	680	68
41	株 式 等 評 価 差 額 金	26	58	32
42	自 己 株	0	0	0
43	資 本 の 部 合 計	8,530	7,889	641
44	負 債 及 び 資 本 の 部 合 計	72,086	63,963	8,123

(注)記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

貸出金

2005年度、貸出金残高は5,175億円増加

不動産向けノンリコースファイナンスは、債券形態の案件が増えたことにより、ローン形態の残高は前期末比1,142億円の減少(5,756億円 4,614億円)となったが、法人向けが3,969億円増加、住宅ローンが1,653億円の増加(2,892億円 4,545億円)した結果、全体では大きく増加。なお、貸出金残高のうち、ノンリコースローン、アセットバックローン、レバレッジドファイナンス等の新型ローンの占める割合は約2割弱。

有価証券

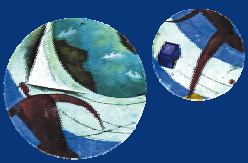
国債残高は1,123億円減少(5,867億円 4,744億円)内、満期保有目的は1,604億円外国証券(その他)は公社債を中心に約830億円増加

金銭の信託

主としてクレジットトレーディング業務で購入した資産や、証券化を目的として購入した資産を金銭の信託を通して保有。2005年度はクレジットトレーディング関連資産(含む国際案件)の積み上げにより増加。

預金・譲渡性預金

個人預金は22,777億円から30,816億円に増加(+8,035億円)。PoweredOnePlus他、新型仕組預金等の増加が寄与。



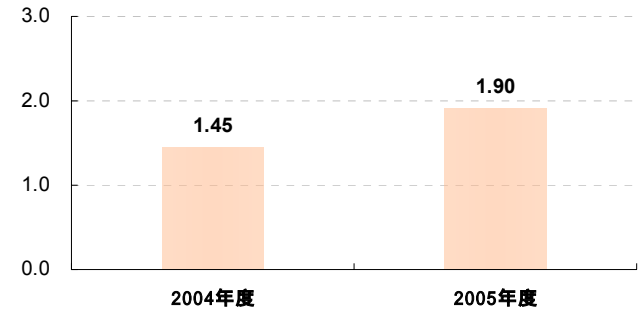
連結資金運用収益 - 連結資金調達費用

- 資金運用収益 - 資金調達費用のネット利回りは、主にアプラス、昭和リースの買収により、前年同期の1.45%から、1.90%に拡大。
- 資金運用残高(平残)は、6兆7,497億円、対前年同期比27%の増加。

資金運用収益 - 資金調達費用 ネット利回り

2004年度、2005年度対比

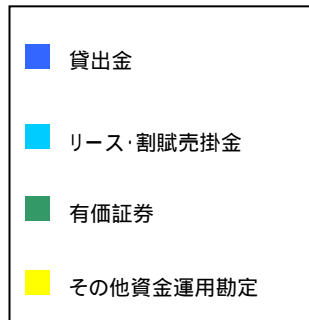
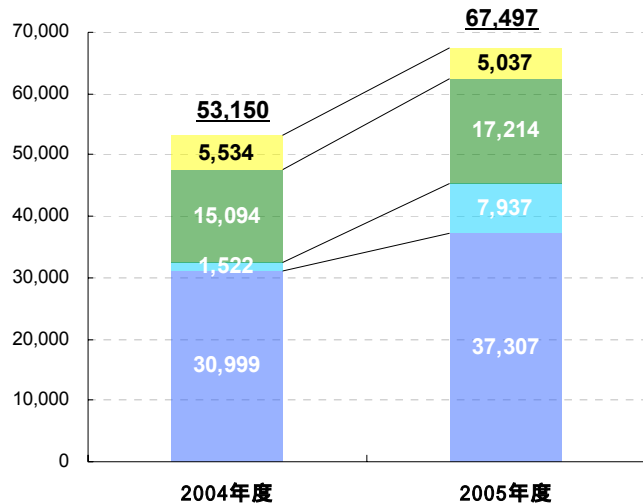
%



資金運用残高(平残)の伸び

2004年度、2005年度対比

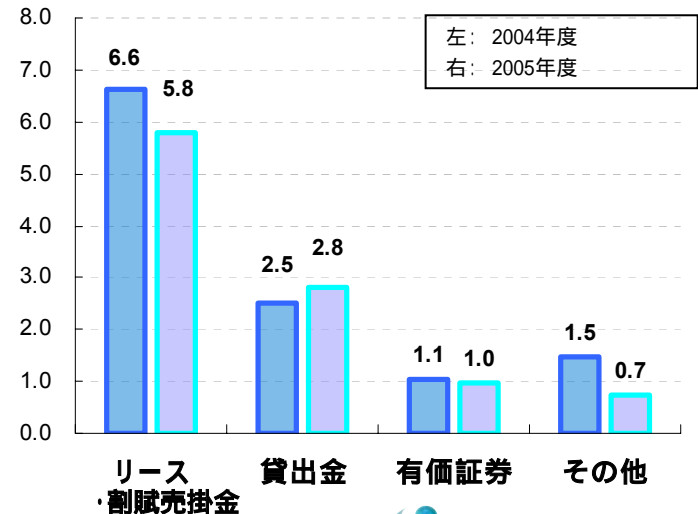
億円



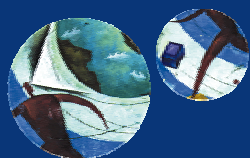
各資金運用勘定の利回り

2004年度、2005年度対比

%



注：経営管理ベース
ネット利回り = 資金運用利回り - 資金調達利回り



資金運用/調達状況(連結)

[連結]

(億円、%)

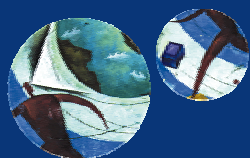
	2005年度 <12か月間>			2005年度中間期 <6か月間>			2004年度 <12か月間>		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定*3	67,497	1,710	2.53	64,133	849	2.64	53,150	1,114	2.10
貸出金	37,307	1,044	2.80	35,765	508	2.83	30,999	773	2.50
有価証券	17,214	168	0.98	16,985	83	0.98	15,094	158	1.05
リース・割賦売掛金*3	7,937	460	5.80	7,814	236	6.04	1,522	101	6.64
その他資金運用勘定*2	5,037	37	0.74	3,568	21	1.19	5,534	81	1.48
資金調達勘定*3	64,183	427	0.67	61,924	212	0.68	52,160	344	0.66
預金・譲渡性預金	37,768	169	0.45	35,485	80	0.45	30,962	136	0.44
債券	11,529	47	0.41	11,989	26	0.44	13,114	61	0.47
借入金・社債	9,993	122	1.22	9,673	65	1.36	3,380	66	1.96
劣後借入・劣後社債	2,597	55	2.13	2,516	30	2.41	2,105	69	3.32
その他資金調達勘定	2,294	33	1.45	2,258	8	0.79	2,597	10	0.40
資金運用収益-資金調達費用	67,497	1,283	1.90	64,133	637	1.98	53,150	770	1.45

*1～利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

*2～「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

*3～上記の区分表記は経営管理上のものであり、リース・割賦売掛金を除いた(中間)連結損益計算書上の基準で作成した経常収益ベースの資金運用勘定は以下のとおりであります。なお、「経常収益ベース資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、(中間)連結損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

	2005年度 <12か月間>			2005年度中間期 <6か月間>			2004年度 <12か月間>		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定	67,497	1,710	2.53	64,133	849	2.64	53,150	1,114	2.10
リース・割賦売掛金()	7,937	460	5.80	7,814	236	6.04	1,522	101	6.64
経常収益ベース資金運用勘定	59,559	1,250	2.10	56,319	613	2.17	51,628	1,013	1.96
資金調達費用		427			212			344	
資金利益		822			401			668	



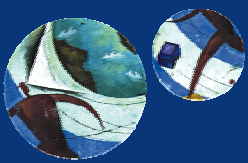
資金運用/調達状況(単体)

[単体]	(億円、%)								
	2005年度 <12カ月間>			2005年度中間期 <6カ月間>			2004年度 <12カ月間>		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定*3	58,728	826	1.40	56,677	427	1.50	51,270	818	1.59
預け金*2	863	20	2.33	723	10	2.92	1,347	27	2.06
コールローン及び買入手形	1,009	0	0.02	449	0	0.03	1,341	0	0.01
買現先勘定	-	-	-	-	-	-	17	0	0.00
債券貸借取引支払保証金	102	0	0.29	64	0	0.49	495	0	0.01
有価証券	19,974	210	1.05	19,774	118	1.19	15,260	155	1.01
貸出金	36,123	578	1.60	34,839	288	1.65	31,869	585	1.83
その他資金運用	654	9	1.40	826	3	0.93	939	6	0.66
金利スワップ等		6	-		5	-		42	-
資金調達勘定*3	56,521	323	0.57	53,488	152	0.56	51,387	291	0.56
預金	37,465	169	0.45	34,211	80	0.47	28,288	135	0.47
譲渡性預金	1,997	0	0.03	1,996	0	0.02	4,101	1	0.03
債券	11,586	47	0.40	12,063	26	0.43	13,192	62	0.47
コールマネー及び売渡手形	1,273	0	0.07	1,391	0	0.07	1,178	6	0.53
売現先勘定	6	0	0.00	12	0	0.00	1,213	0	0.00
債券貸借取引受入保証金	49	0	0.55	66	0	0.20	132	0	0.03
借入金	3,084	58	1.88	3,244	35	2.20	3,266	82	2.53
社債	1,053	17	1.64	500	1	0.42	9	0	0.39
その他資金調達	3	30	860.31	3	7	487.94	2	3	106.10
金利スワップ等		-	-		-	-		-	-
資金運用収益-資金調達費用	58,728	502	0.85	56,677	274	0.96	51,270	526	1.02

*1～利回りは小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

*2～「預け金」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

*3～「資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、(中間)損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。



不良債権の状況(単体)

【再生法開示債権(単体)】

(億円)

	2006年3月末	2005年9月末	2005年3月末	下半期増減	年間増減
要管理債権	211	154	65	+57	+146
危険債権	207	283	421	75	214
破産更生債権等	7	24	31	17	24
計	425	461	518	35	92
総与信残高	41,290	39,670	36,211	+1,620	+5,079
	1.03%	1.16%	1.43%	0.13%	0.40%
(参考) 要注意債権以下	1,193	1,901	1,237	708	44

【貸倒引当金残高(単体)】

(億円)

	2006年3月末	2005年9月末	2005年3月末	下半期増減	年間増減
一般貸倒引当金	602	593	561	+9	+41
個別貸倒引当金	511	552	683	41	172
特定海外債権引当勘定	0	0	0	0	0
貸倒引当金計	1,114	1,145	1,244	31	130

【債務者区分毎の引当率(単体)】

	2006年3月末	2005年9月末	2005年3月末
実質破綻・破綻先債権、無担保部分の	100.00%	100.00%	100.00%
破綻懸念先債権、無担保部分の	89.91%	88.55%	92.98%
要管理先債権、無担保部分の	51.32%	61.67%	83.92%
その他要注意先債権、無担保部分の	29.99%	47.69%	30.29%
	債権額の	9.43%	9.19%
正常先債権	債権額の	0.40%	0.43%

【保全率(単体)2006年3月末現在】

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	713	-	713	100.0
危険債権	20,715	17,734	1,021	90.5
要管理債権	21,093	7,713	5,749	63.8
合計	42,522	25,447	7,483	77.4

金融再生法開示不良債権

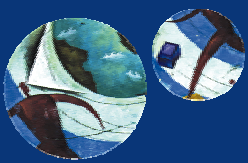
- ✓ 2006年3月末の金融再生法開示不良債権は425億円(対前年同期比92億円減)となり、不良債権比率は1.03%に低下
- ✓ 要注意債権以下の総額は、44億円減少し1,193億円

貸倒引当金・引当率

- ✓ 貸倒引当金(1,114億円)のうち、金融再生法開示不良債権に対応した貸倒引当金は254億円
- ✓ 要管理先債権の無担保債権部分に対する引当率は、前期比減少。これは、比較的財務内容の良好な先が要管理先となり、DCF法による引当率が低下したことによるもの。
- ✓ 正常先債権に対する引当率は、貸倒実績率が徐々に改善してきているため、2005年3月末比低下。(0.73% 0.40%)

保全率

- ✓ 貸倒引当金に、担保保証等を加えた保全額は、金融再生法開示不良債権(425億円)に対して、329億円となり、保全率は77.4%となった。



自己資本比率と繰延税金資産

【自己資本比率(連結)】

(億円)

	2006年3月末	2005年9月末	2005年3月末	下半期増減	年間増減
Tier	7,381	5,176	4,630	+2,205	+2,751
Tier	4,195	3,530	3,386	+655	+809
控除項目	423	286	227	137	196
自己資本金額	11,153	8,420	7,789	+2,733	+3,364
リスクアセット	71,804	69,207	66,109	+2,597	+5,695
連結自己資本比率	15.53%	12.16%	11.78%	+3.37%	+3.75%
Tier 比率	10.27%	7.47%	7.00%	+2.80%	+3.27%

・連結自己資本比率・Tier 比率

✓2004年9月末のプラス買収、2005年3月末の昭和リース買収に伴い、2006年3月末時点で無形資産(681億円)、連結調整勘定(2,266億円)など、「のれん代」(Tier 1から控除)2,948億円が計上されている。2006年3月末は、リスクアセットは増加したものの、優先出資証券や劣後債の発行等により、連結自己資本比率は15.53%、Tier 1比率は10.27%となった。

【繰延税金資産(連結)】

(金額・億円)

	リスクアセット	自己資本		自己資本中の繰延税金資産		自己資本比率
		Tier	Tier	Tier	Tier	
2003年3月期	46,228	9,295	6,598	2,733	184	20.10%
2004年3月期	44,587	9,422	7,203	2,268	228	21.13%
2005年3月期	66,109	7,789	4,630	3,386	43	11.78%
2006年3月期	71,804	11,153	7,381	4,195	163	15.53%

・ネット繰延税金資産

✓アプラス、昭和リース連結に伴い計上した無形資産等により発生した繰延税金負債を計上(償却により減少)

✓Tier 1に占めるネット繰延税金資産の割合は2.2%

(参考: 平成17年度決算の概要補足資料より)

繰延税金資産の算出根拠について

当行は、一時国有化時代の不良債権処理に伴う引当処理により、平成18年3月末現在、約2,200億円の税務上の繰越欠損金と、約2,300億円の将来減算一時差異を有しております。
課税所得見積もり期間につきましては、引き続き1年を採用しております。また、平成15年度より連結納税制度を導入していることから、連結納税を勘案した計数にて算出しております。

1. 今後1年間の調整前課税利益見積額

・今後1年間の収益見通しに基づき算出しております。

実質業務純益	770億円
税引前当期純利益	730億円
調整前課税所得(連結納税勘案後)(A)	772億円

(参考)過去5年間の調整前課税所得[単体]

(億円)

平14/3期	平15/3期	平16/3期	平17/3期	平18/3期
399	519	661	648	668

2. 繰延税金資産の純額(平18/3[単体])

上記(A)調整前課税所得に対応する繰延税金資産(*)	297億円
繰延税金負債(株式等評価差額金)	18億円
貸借対照表上の繰延税金資産	279億円

(*)内訳

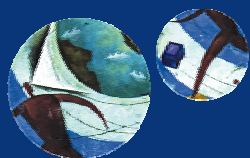
償却・引当金	463億円
退職給付引当金	74億円
有価証券有税償却	230億円
繰越欠損金	902億円
その他	172億円
評価性引当額	1,546億円

3. Tier 1に占める割合(連結)

(億円)

	平17/3期	平17/9期	平18/3期
繰延税金資産(繰延税金負債 控除後)	43	92	163
Tier	4,630	5,176	7,381
Tier 1に占める割合	0.9%	1.8%	2.2%

株式等評価差額金、無形資産より発生。



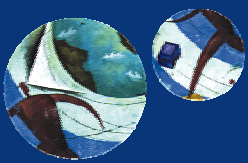
- 当行は2006年3月31日現在、法人税に関連した2,176億円の税務上の繰越欠損金があります。

繰越欠損金発生年度	繰越欠損金額 (億円)	期限
2001年度	630	2009年3月31日
2002年度	1,545	2010年3月31日
合計	2,176	

- また、2006年3月31日現在、主要子会社であるアプラス、昭和リースの税務上の繰越欠損金は以下の通りです。なお、両社は当行100%子会社でなく、連結納税の対象ではありません。

	繰越欠損金額 (億円)	期限
アプラス		
2005年3月期(12ヶ月)	1,577	2012年3月31日
2005年9月期(6ヶ月)	29	2013年3月31日
2006年3月期(6ヶ月)	46	2013年3月31日
合計	1,653	

	繰越欠損金額 (億円)	期限
昭和リース		
2004年度	322	2012年3月31日



主な子会社・関連会社の業績

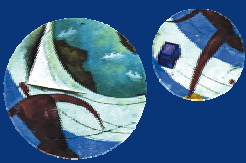
[主な子会社・関連会社の単体決算データ]

(億円)

会社名	連結又は持分法の別	設立年月	主な業務	直近決算	2006年3月末					2005年度	
					総資産	借入金	うち 当行分 (注1)	資本 勘定	うち 当行 出資分	経常 利益	当期 利益 (税引後)
[インスティテューショナルバンキング]											
新生証券(株)	連結	1997/8	証券業務	2006/3	538	65	22	154	154	73	43
新生信託銀行(株)	連結	1996/11	信託業務	2006/3	513	-	-	74	74	30	18
新生インベストメント・マネジメント(株)	連結	2001/12	資産運用業務	2006/3	3	-	-	3	3	0	0
新生銀ファイナンス(株)	連結	1993/1	金銭債権売買関連業務	2006/3	163	5	-	4	4	4	2
新生債権回収(株)	連結	2001/10	サービス業務	2006/3	23	-	-	12	12	9	5
[コンシューマーアンドコマースシャルファイナンス]											
(株)アプラス (注2)	連結	1956/10	総合信販業務	2006/3	15,810	5,171	-	752	477	138	155
シンキ(株)	持分法	1954/12	金融業務	2006/3	1,870	832	-	685	249	68	41
昭和リース(株)	連結	1969/4	リース業務	2006/3	5,442	3,677	-	338	325	65	60
新生プロパティファイナンス(株)	連結	1959/5	不動産担保金融業務	2006/3	426	388	388	25	25	18	10
ライフ住宅ローン(株)	連結 <small>(新生プロパティファイナンスの子会社)</small>	1992/1	住宅ローン業務	2006/3	835	780	780	39	39	20	11

(注1)借入金のうち、当行分は保証の額を含んでおります。

(注2)アプラスの経常利益、当期利益(税引後)データは、同社直近12ヶ月の実績です。



[連結]	2006年度		2005年度実績	
	2006年度中間期	(予想)	2005年度中間期	
経常利益	390	820	336	714
当期(中間)純利益	400	840	377	760
キャッシュ調整後ベース *	510	1,070	505	1,019

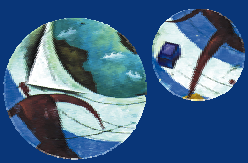
* (株)アプラス・昭和リースの無形固定資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩、及び連結調整勘定に係る償却額を除いたベース(2006年度予想:230億円、2005年度実績:258億円)

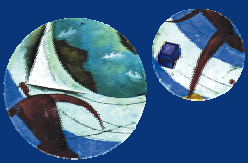
[単体]	2006年度		2005年度実績	
	2006年度中間期	(予想)	2005年度中間期	
実質業務純益 *	370	770	342	691
経常利益	350	730	328	604
当期(中間)純利益	360	750	391	748

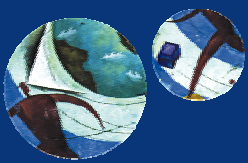
* 経営健全化計画ベース

連結当期純利益

- ✓ 連結当期純利益の次年度予想840億円には、アプラス、昭和リースの連結調整勘定及び無形資産の償却見込額230億円(無形資産償却に伴う繰延税金負債取崩控除後)が含まれる。これを控除した、キャッシュ調整後ベースの当期純利益は1,070億円と、増益を予想している。







< ご連絡・ご照会先 >

株式会社新生銀行

広報部インベスターリレーションズ担当

広報部直通電話:03-5511-5013

FAX:03-5511-5505

常務執行役広報部長 小島 一美

Kazumi.Kojima@shinseibank.com

部長 乗富 和子

Kazuko.Noritomi@shinseibank.com

部長 アレクサンダー・デライグレス

Alex.deLaiglesia@shinseibank.com

部長代理 藤木 康寛

Yasuhiro.Fujiki@shinseibank.com

部長代理 茅岡 昭彦

Akihiko.Kayaoka@shinseibank.com